

「臨床婦人科産科」 第 50 巻 総目次

1996 年 (第 1 号～第 12 号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔今月の臨床〕

●子宮内膜症—Controversy '96 (1)

<子宮内膜症—Q & A>

1. 子宮内膜症は増えているか……杉本 修……10
 2. 子宮内膜症の組織発生はどこまでわかったか (化生説, 移植説) ……原田 省・寺川 直樹……15
 3. 子宮内膜症の確定診断の決め手とピットホールは……植木 實……18
 4. 子宮内膜症はなぜ不妊の原因になるのか……安達 知子・岩下 光利……24
 5. 子宮内膜症はなぜ月経痛を引き起こすか……伊藤 博之……28
 6. 子宮内膜症は薬物療法で治るか……堂地 勉・山元 慎一・永田 行博……30
 7. 子宮腺筋症は薬物療法で治るか……藤下 晃・石丸 忠之……34
 8. 不妊治療成績からみた内膜症保存手術療法の効果は……長田 尚夫・角田 郁夫・津端 捷夫・佐藤 和雄……37
 9. 子宮内膜症への腹腔鏡下手術は有用か……小沢 伸晃・関 賢一・岩田 嘉行……40
 10. チョコレート嚢胞のアルコール固定法は有効か……七里 和良・田中 耕平・藤盛 亮寿……44
 11. 妊娠希望の有無で治療法は変わるか……有馬 隆博……47
 12. ART の進歩は子宮内膜症合併不妊症の妊娠率を改善したか……荒木 重雄……50
- #### <子宮内膜症—私はこうしている>
1. 問診上の注意……本多 洋……54
 2. 骨盤腔内癒着の評価……星合 晃……56
 3. CA125 の Cut-Off 値からみた子宮内膜症の診断と治療効果の判定

- ……正岡 薫・河津 剛・稲葉 憲之……60
4. スプレキアの使い方……木下 俊彦・加藤 順三……62
5. ナサニールの使い方……多賀 理吉……64
6. 低用量ダナゾール療法……松本 和紀……67
7. リュープリンの使い方……野崎 雅裕……73
8. 漢方療法……福島 峰子……75
9. 鎮痛剤の使い方……濱田 和孝……79
10. 子宮内膜症性不妊と IVF-ET ……戸澤 秀夫……82
11. 流産例への対応……三橋 直樹……84

●妊婦の糖尿病マネジメント (2)

<疫学・定義>

1. 妊婦糖尿病は増えているか……堀 大蔵・濱田 悌二・蔵本 昭孝… 128
2. 定義と分類はどう変わったか…豊田 長康… 132
3. 妊娠中の管理と児の長期予後……四倉まり子・山口規容子… 135

<スクリーニングと診断>

1. 妊娠糖尿病スクリーニング法の選択と評価……北村 真人・三宅 良明・佐藤 和雄… 138
2. 糖尿病管理目標の設定と運用……原田 直哉・森川 肇… 142

<妊婦糖尿病のコントロール>

1. 食事療法と運動療法……長嶋たまき・大森 安恵… 148
2. インスリン療法……河盛 隆造… 150

<妊婦・胎児への影響>

1. 妊娠中毒症……日高 敦夫… 156
2. 胎児奇形……岩崎 克彦… 160
3. 羊水過多……樋口 誠一… 162
4. 肩甲難産と巨大児……高木耕一郎・石田 油香… 166

<重症合併症からみた妊娠の許可条件と継続の可否>

1. 網膜症……桂 弘… 170
2. 腎症……常喜 信彦・深川 雅史… 172

3. 糖尿病性神経障害と壊疽……………角 誠二郎… 176

4. ケトアシドーシス
……………前川 聡・柏木 厚典… 180

<IDM と新生児適応不全>

1. けいれん……………常石 秀市・中村 肇… 182

2. 呼吸障害……………川本 豊… 186

<分娩後の管理・フォローアップ>

1. 乳汁分泌異常……………井川 洋・青野 敏博… 188

2. 真性糖尿病……………穴沢 園子・松岡 健平… 190

●産婦人科とウイルス感染 (3)

<Overview>

産婦人科とウイルス感染……………川名 尚… 240

<胎児感染>

1. 風疹感染の遺伝子診断—診断の
プロセスと障害発生機作……………加藤 茂孝… 248

2. サイトメガロウイルス感染の診
断と児異常……………沼崎 啓・千葉 峻三… 252

3. パルボウイルスと胎児水腫……………末原 則幸… 256

<産道感染>

1. 性器ヘルペス
……………犬飼 和久・岩瀬 一弘・鬼頭 秀行… 260

2. 水痘・帯状疱疹ウイルスの母子
感染……………森島 恒雄… 264

3. パピローマウイルス……………是澤 光彦… 268

<分娩と授乳>

1. HTLV-1 ………………安藤 良弥… 272

2. B型肝炎ウイルス (HBV)
……………池田 和則・岡嶋 祐子・稲葉 憲之… 278

3. C型肝炎ウイルス (HCV)
……………長田 郁夫・白木 和夫… 282

<AIDS>

1. HIV 感染妊婦のサーベイランス
……………小林 隆夫… 286

2. 診断と治療の進歩……………木村 哲… 292

<ウイルス感染の治療>

1. 性器ヘルペス……………金澤 浩二・神山 茂… 297

2. 帯状疱疹……………戸倉 新樹… 300

3. ウイルス性疣贅……………早川 謙一… 304

<トピックス>

1. ウイルス感染と発癌
……………西田 純一・和氣 徳夫… 307

2. ウイルス感染と STD ………………野口 昌良… 312

3. 妊婦と予防接種……………内田 章… 315

●産婦人科エコー診断—撮り方、読み方のこつとポイント (4)

<序>

エコー機器を使いこなすために……………武田 佳彦… 367

<これだけは知っておきたい超音波検査法の

基礎知識>

1. 超音波診断装置の原理……………名取 道也… 370

2. 正確な読影のために……………名取 道也… 376

3. 経腹的超音波検査法の進め方……………馬場 一憲… 382

4. 経腔的超音波検査法の進め方……………馬場 一憲… 388

5. 術中超音波検査法の進め方
……………可世木久幸・大坪 保雄・小川 秀臣
品川 寿也・明楽 重夫・荒木 勤… 392

6. 血流計測の進め方と読み方
……………森 晃・中林 正雄・武田 佳彦… 398

<骨盤内臓器の局所解剖と超音波像>

1. 子宮 (頸部, 峡部, 体部) ………………石原 楷輔… 404

2. 卵巣……………石原 楷輔… 408

3. 卵管……………石原 楷輔… 411

4. 卵巣動静脈・骨盤内の血管……………石原 楷輔… 412

5. ダグラス窩……………石原 楷輔… 415

6. 他の骨盤内臓器……………石原 楷輔… 416

<婦人科>

1. 子宮筋腫……………田中 善章… 420

2. 子宮腺筋症……………田中 善章… 422

3. 子宮内膜症……………田中 善章… 424

4. 子宮体癌……………赤松 信雄… 426

5. 子宮頸癌……………赤松 信雄… 428

6. 卵巣腫瘍
……………秦 幸吉・秦 利之・北尾 學… 430

7. 絨毛性疾患……………伊原 由幸… 436

8. 婦人科腫瘍の MRI 像と超音波
像の比較……………富樫かおり・森 崇英… 439

9. 乳癌……………植野 映… 442

10. 乳腺症……………植野 映… 444

11. 卵胞モニタリング
……………宮崎 豊彦・清河 薫・吉村 泰典… 446

12. 経腔採卵
……………宮崎 豊彦・山内 潤・吉村 泰典… 450

13. 子宮内操作の補助診断……………正岡 博… 454

<正常妊娠>

1. 妊娠初期の胎児発育……………竹村 秀雄… 460

2. 妊娠週数の補正……………竹村 秀雄… 466

3. 多胎の膜性診断……………鮫島 浩… 468

4. 胎児心機能評価
……………中井祐一郎・西尾 順子・今中 基晴

荻田 幸雄・森久 哲雄	470
5. 胎児 Fetal Biophysical Profile Score (BPS)	前田 博敬 474
6. REM, Non-REM 睡眠運動	前田 博敬 478
<異常妊娠>	
1. 枯死卵	平野 秀人・津田 晃 田中 俊誠・村田 純治 484
2. 卵膜下血腫	今井 史郎 488
3. 頸管無力症	沖津 修 490
4. 筋腫合併妊娠	南 邦弘 494
5. 子宮外妊娠	千石 一雄・石川 睦男 498
6. 胎盤の異常	近藤 俊吾・藤盛 嘉章・高橋 通 相馬 廣明・畑 俊夫 500
7. 胎盤の老化	井坂 恵一 504
8. 臍帯の異常	鮫島 浩 508
9. 羊水量の異常	鮫島 浩 512
<胎児異常>	
1. 先天異常	
1) 胎児先天異常のスクリーニング	中林 正雄・井槌慎一郎・武田 佳彦 516
2) 頭部顔面異常	今井 史郎 518
3) 頸部脊椎の異常	伊原 由幸・塩谷 雅英 522
4) 頭蓋内出血	川鱈 市郎・川添 香子・玉舎 輝彦 526
5) 胎児水腫	川鱈 市郎・川添 香子・玉舎 輝彦 528
6) 胎児心奇形	小林 秀樹 532
7) 横隔膜ヘルニア	久保 隆彦 536
8) 腹腔内異常	藤本 隆夫・吉田 幸洋 宮野 武・桑原 慶紀 538
9) 腎・尿路奇形	佐世 正勝 548
10) 四肢・骨盤の奇形	石松 順嗣・綱脇 現 552
2. IUGR (子宮内胎児発育遅延)	岩田 守弘 554
3. 双胎間輸血症候群	平松 祐司・中田 高公 伊原 直美・工藤 尚文 556
4. 臍帯穿刺法	久保 智秀・岡村 州博 560
<知っておきたい他科疾患の超音波像>	
1. 腸管	岡部 純弘・富田 周介 564
<トピックス>	
1. 胎児心房圧と胎児心拍数との関連	谷頭 幸・樋口 誠一・松浦 亨 574

2. 超音波所見と染色体異常	岡田 節男・鈴森 薫 580
3. 超音波画像からみた切迫早産の子宮頸部所見	石原 楷輔 584
4. 妊娠初期のパルスドップラー	夫 律子・青野 敏博 591
5. Sonohysterography (SHG)	齊藤寿一郎・藤脇伸一郎・渡辺潤一郎 堀越 裕史・石塚 文平・雨宮 章 作山 攜子 596
6. 経直腸的超音波検査の効用	山田 拓己 604
7. 血管拍動波形	森 晃・中林 正雄・武田 佳彦 608
8. 3次元超音波	馬場 一憲・岡井 崇・武谷 雄二 614

●習慣流産をとめる (5)

<Overview>

疫学と現況

山田 秀人・平山 恵美・藤本征一郎	628
-------------------	-----

<病因を探る>

1. 夫婦間の染色体異常	大濱 紘三・三春 範夫 634
2. 胎児の染色体異常	前田 徹 638
3. 内分泌異常	丸尾 猛・武木田茂樹 642
4. 黄体機能不全	三橋 直樹・桑原 慶紀 646
5. 自己免疫疾患	安達 知子 648
6. 子宮の形態異常	林 保良・大原 聡・岩田 嘉行 652
7. 頸管因子	平川 舜 656
8. HLA 適合	牧野 恒久・善方 菊夫・勝沼 潤子 660
9. 感染症	千村 哲朗 662
10. 心因性因子	金上 宣夫 664

<治療のストラテジー>

治療のストラテジー	青木 耕治 668
-----------	-----------

<病因をめぐる Controversy>

1. 安静療法は有効か	中井祐一郎・今中 基晴・荻田 幸雄 674
2. 免疫療法の有用性	田中 忠夫・秋山 芳晃・山田 恭輔 678
3. 子宮収縮抑制剤の予防的投与の是非	杉本 充弘 682
4. 子宮形成術の効果	松浦 講平・岡村 均 687
5. 予防的頸管縫縮術は有効か	

……河上 征治・廣田 稔・西尾 瑞香…	690
6. 子宮内感染の関与とその治療： 腔・頸管洗浄の有用性	
……松崎 昇・下屋浩一郎・奥平 吉雄…	696
7. 卵膜下血腫吸引法の是非	
……原 量宏・柳原 敏宏・神保 利春…	700
8. 習慣性流産における抗凝固療法 の有効性	
……杉村 基・金山 尚裕・寺尾 俊彦…	704

●妊娠と自己免疫疾患（6）

<Overview>

自己免疫疾患の病因と病態……橋本 博史…	756
自己免疫—理解のための基礎知識…矢田 純一…	762
妊娠は自己免疫疾患にどう影響する か……田中 忠夫・秋山 芳晃…	766

<自己免疫疾患をもつ妊婦の管理>

1. 甲状腺疾患（バセドウ病、橋本 病）	
……網野 信行・多田 尚人・日高 洋…	771
2. SLE……石川 睦男・榊沼 裕二…	774
3. ITP	
……高木健次郎・坂元 秀樹・佐藤 和雄…	778
4. MCTD ……木戸口公一…	782
5. 進行性全身性硬化症（強皮症）	
……福井 理仁・森根 幹生・青野 敏博…	785
6. 重症筋無力症……合阪 幸三…	788
7. 潰瘍性大腸炎……齋藤 良治・工藤 香里…	792
8. 大動脈炎症候群……村上 雅義…	794
9. ペーチェット病……山本 樹生・森 宏之…	798
10. 抗リン脂質抗体……青木 耕治…	800

<自己免疫疾患と胎児・新生児>

1. 先天性房室ブロック	
……秦 利之・青木 昭和…	803
2. 新生児頭蓋内出血……三村 俊二…	806
3. エリテマトーデス	
……進 純郎・荒木 勤…	810

<クリニカルポイント>

1. 胎児採血は有用か……川鱈 市郎…	812
2. フロッピーインファント	
……新井 ゆみ・大澤真木子…	816
3. 出生1週間の新生児管理	
……茨 聡・浅野 仁…	820
4. 母体薬物投与の新生児管理……佐藤 孝道…	826

●乳房—管理のポイント（7）

<乳汁分泌>

1. Overview—乳汁分泌の内分泌 的調節機序……武谷 雄二…	876
2. 早期授乳と母児の絆……山内 芳忠…	882
3. 乳汁分泌の促進をどうするか…堀内 勤…	885
4. 乳汁分泌の薬剤によるコント ロール……青野 敏博・田村 紀子…	888
5. 母乳アレルギーと食物アレル ギー……上森久美子・白幡 聡…	892

<母乳管理>

1. 帝王切開分娩後……船戸 豊子…	896
2. 双胎児の授乳法……横尾 京子・黒田 明子…	898
3. 超未熟児と母乳……飯谷 秀美・藤村 正哲…	900
4. 母乳哺育と垂直感染	
……岡本 学・白木 和夫…	904
5. 母乳中へ移行する薬剤と実際の 投与にあたっての注意点	
……対馬ルリ子・堀口 雅子…	906
6. 乳房のマイナートラブル……中山真由美…	910

<乳房異常>

1. 乳房発育とその異常……矢内原 巧…	914
2. 月経と乳房……中居 光生…	918
3. 線維腺腫……秦 温信・高橋 弘昌…	922
4. 乳漏症……植村 次雄・山口 肇…	925

<乳癌>

1. 産婦人科医のための乳癌検診の ポイント……卜部 元道・溝渕 昇…	928
2. 乳癌鑑別診断における細胞診、 組織診の臨床的位置	
……土橋 一慶・山口 和子 宮崎 道夫・森 宏之…	931
3. 乳房疾患の画像診断—画像診断 でどこまでわかるか	
……関 恒明・蜂屋 順一…	934
4. 手術療法の変遷と成績	
……元村 和由・野口眞三郎 稻治 英生・小山 博記…	944
5. 乳癌に対する手術後補助療法…富永 健…	948

●婦人科腫瘍境界悪性—最近の知見と 取り扱いの実際（8）

<最近の知見>

1. 子宮頸部境界悪性病変	
1) 遺伝子異常との相関を中心に	
……今野 良・佐藤 信二・矢嶋 聡…	990

2) FISH 法, CGH 法の応用 …西谷 巖・針生 秀樹・松田 壮正… 994	…中西 桂子・植田 充治…1112
2. 子宮体部境界悪性病変 …蔵本 博行・立岡 和弘・上坊 敏子…1002	3. 臍帯血ガス分析の診断的価値…鮫島 浩…1114
3. 卵巣境界悪性病変…佐々木 寛…1008	4. 気道確保と吸引操作の工夫 …平野 秀人・磯部 京悦・田中 俊誠…1118
4. 外陰境界悪性病変…柏村 正道…1016	5. 出生時の計測と異常発見のため のスクリーニング…堀内 勤…1120
5. 絨毛性疾患…藤野 敬史・藤本征一郎…1020	6. 沐浴は必要か…山内 芳忠…1124
<取り扱い方針について>	7. 母子結合 (mother-infant bonding) の促進 ……西島 光茂…1127
1. 子宮頸部境界悪性病変	<新生児蘇生法>
1) 子宮頸部細胞診Ⅲ型の診断手 順は…長谷川壽彦…1024	1. Depressed baby の評価法 ……佐藤 郁夫…1129
2) 経過観察か, 蒸散か, 円錐切 除 (コニゼーション) か, 全 摘か …上坊 敏子・脇田 邦夫・蔵本 博行…1027	2. 人工換気法—マスク&バッグの 適応……久 靖男…1132
3) 妊娠中の管理の要点…西谷 巖…1030	3. 挿管のタイミングと器械換気法 ……猪野 雅孝…1135
2. 子宮体部境界悪性病変	4. 極低出生体重児, 超低出生体重 児の分娩室内管理と NICU へ の搬送手順…志賀 清悟・柴田 隆…1138
1) 子宮内膜異型増殖症および早 期子宮体癌の子宮温存療法 ……土岐 利彦・藤井 信吾…1034	<新生児適応障害への対応>
2) ホルモン療法の実際…玉舎 輝彦…1036	1. 成熟児呼吸障害の見分け方 (TTN, MAS, 肺出血) ……小川雄之亮…1142
3. 卵巣境界悪性病変	2. 前期破水出生児の感染症予防対 策…今中 基晴・中井祐一郎・荻田 幸雄…1146
1) 思春期における卵巣境界悪性 病変の取り扱い…波多江正紀…1040	3. 高ビリルビン血症の保存療法 ……伊藤 進・大西 鐘壽…1150
2) 妊孕性保存と術後化学療法 …日浦 昌道・藤岡 徹・野河 孝充…1044	4. 細菌感染症の診断と治療…山南 貞夫…1154
3) 腹膜偽粘液腫の治療法…平林 光司…1047	5. 多血症と部分交換輸血 ……齊川 紀子・板橋家頭夫…1158
4. 外陰境界悪性病変	6. 便秘と腹部膨満の診断と治療…嵩原 裕夫…1162
1) 前癌病変自然史の把握…中島 久良…1050	7. 頭血腫と帽状腱膜下出血…犬飼 和久…1168
2) 初期癌の手術療法—縮小手術 はどこまで可能か…塚本 直樹…1054	8. 痙攣の診断手順と応急処置 ……常石 秀市・中村 肇…1170
5. 絨毛性疾患	9. 虚血性脳障害…岡野 創造・吉岡 博…1174
1) 胞状奇胎後の妊娠 …後藤 節子・野村 誠二・岡本 知光…1058	10. 多臓器障害の診断と治療 ……兵藤 潤三・戸苅 創…1177
2) PSTT について ……中島 伸夫…1060	11. 分娩麻痺の診断と応急処置…島田 信宏…1181
3) 絨毛癌と侵入奇胎の鑑別点 ……半藤 保・大野 正文…1063	12. 新生児仮死蘇生後の新生児期の フォローアップ…渡辺 一功…1184
4) 絨毛癌の化学療法選択基準 (プライマリケモセラピー) ……丸尾 猛・浜名 伸也…1068	
●新生児診療—産科医のためのポイント (9)	●ホルモン療法—新しい動向を探る (10)
<分娩室内ケアの再評価>	<Overview>
1. 出生直後の First aid ……中田 高公・工藤 尚文…1110	ホルモン療法の最近の動向 ……田中 俊誠・児玉 英也…1244
2. 臍帯結紮のタイミングと処置法	<ホルモン療法を正しく行うために>
	1. ホルモンと神経伝達物質, サイ トカイン……三宅 侃…1248

2. ホルモンと成長因子……………岩下 光利…1252
 3. ホルモンとレセプター
……………田村 尚也・本庄 英雄…1256
 4. ホルモンのアゴニスト, アンタ
ゴニスト……………矢野 哲…1258
 5. ホルモンと腫瘍…原田 省・寺川 直樹…1262
 - <治療のための機能テスト>
 1. 卵巣予備能をどう評価するか…宮川 勇生…1264
 2. 視床下部一下垂体一副腎皮質系
の新しい評価
……………田中 孝司・鳥海 正明・荻野 良郎…1268
 - <ホルモン療法のポイント>
 1. 性早熟症……………立花 克彦・諏訪 城三…1275
 2. 無月経, 無排卵…石丸 忠之・河野 雅洋…1278
 3. 黄体機能不全……………田辺 清男…1281
 4. 機能性子宮出血……………小田 隆晴…1284
 5. 子宮内膜症……………鶴長 建充・植木 實…1286
 6. 多嚢胞性卵巣症候群
……………安部 裕司・久保 春海・平川 舜…1290
 7. 高プロラクチン血症……………石塚 文平…1292
 8. 子宮筋腫
……………堂地 勉・沖 利通・永田 行博…1296
 9. 更年期障害……………小山 嵩夫…1298
 - <副作用とその対策>
 1. 排卵誘発と卵巣過剰刺激症候群
……………青野 敏博・苛原 稔・東 敬次郎…1301
 2. 排卵誘発と多胎妊娠
……………石川 元春・山本美和子・石川 慶子…1304
 3. ピルと血栓症……………北村 邦夫…1308
 4. GnRH アゴニストと骨粗鬆症
(うつを含む)……………植村 次雄…1312
 5. HRT と発癌……………加藤 紘…1314
 6. ホルモン剤によるアレルギーと
アナフィラキシー
……………西尾 裕子・永田 直一…1316
- 不妊治療—ここが聞きたい (11)
- <排卵誘発>
1. クロミフェンの1日投与量は
50 mg から始めるべきか,
100 mg でもよいか, 上限
は?
……………小田 高久・石塚 純子・石見 大輔…1362
 2. 潜在性高プロラクチン血症の判
定法と治療の効果は?……………合阪 幸三…1363
 3. HMG 製剤と FSH 製剤の使い
分けは?……………吉田 博…1366
 4. hMG-hCG 療法で, OHSS と多
胎妊娠についてのインフォー
ムドコンセントのとり方は?
……………齊藤 英和・中原 健次・広井 正彦…1370
 5. OHSS の重症度の判定と治療
法は?……………荒木 重雄・佐山 雅昭…1372
 6. 前回 OHSS を起こした場合の
休業期間と治療法の工夫は?
……………佐山 雅昭・荒木 重雄…1376
 7. 卵胞成熟後の hCG 投与のタイ
ミングは, 投与量は?
……………安藤 一道・劉 曉偉・伊吹 令人…1379
 8. LUF 症候群の診断基準とその
頻度は?……………仲野 良介…1380
 9. PCOS の排卵誘発法としてはな
にが適当か?
……………桑原 章・苛原 稔・青野 敏博…1384
 10. プロラクチノーマの治療は手術
か, プロモクリプチン療法か?
……………小池 浩司…1388
 11. 不妊症に漢方療法は有効か?…斎藤 裕…1392
 12. 黄体機能不全の治療はプロゲス
トーゲンか, hCG か, 診断と
治療法は?
……………藤間 芳郎・田原 隆三・斎藤 裕…1394
- <子宮内膜症>
1. 軽度の子宮内膜症はなぜ不妊の
原因になるか?……………多賀 理吉…1398
 2. 子宮内膜症に対して GnRH ア
ゴニストを用いた場合, どの
時期に妊娠しやすいか?
……………斎藤 理恵・岩下 光利…1400
 3. 子宮内膜症に対する GnRH ア
ゴニストとダナゾールの使い
分けは?……………斎藤 理恵・岩下 光利…1401
 4. 腹腔鏡を使わないで子宮内膜症
を診断した場合の正診率は?…星合 昊…1402
 5. 子宮内膜症による不妊症に対し
て手術に踏み切るタイミング
は?……………星合 昊…1404
- <男性不妊>
1. AIH の際に排卵促進を行うべ
きか?……………都竹 理…1407
 2. AIH の際の精子の処理は妊娠
を高めるか?……………見尾 保幸…1408

3. AIH は頸管内投与と子宮腔内
投与のどちらがよいか?.....見尾 保幸...1410
4. AIH は妊娠しなければ何回で
打ち切るか?.....都竹 理...1413
5. 男性不妊症を泌尿器科へ送るタ
イミングは?
.....小林 俊文・末岡 浩・吉村 泰典...1414
6. 男性不妊症の体外受精の適応
は?
.....小林 俊文・久慈 直昭・吉村 泰典...1416
- <卵管, 子宮>
1. 不妊症例における腹腔鏡の適応
は?.....関 賢一・岩田 壮吉
小澤 伸晃・岩田 嘉行...1420
2. 卵管因子不妊に通水法は何回ま
で行うべきか?
.....関 守利・伊藤 理廣・竹内 巧
上条 隆典・伊吹 令二・伊吹 令人...1422
3. 卵管鏡により卵管疎通性の改善
は可能か?
.....末岡 浩・小林 俊文・吉村 泰典...1426
4. 子宮鏡の適応は, その進め方に
ついては?.....可世木久幸・荒木 勤...1428
5. 不妊患者の筋腫核出術の適応と
効果は?.....松浦 講平・岡村 均...1432
6. クラミジア抗体陽性不妊症患者
の治療とその効果判定は?.....野口 昌良...1434
- <免疫性不妊>
1. 原因不明不妊患者の取り扱い
どのようにしたらよいか?.....楠原 浩二...1438
2. 免疫療法の前に HLA 適合検査
は必要か?.....萩原 政夫・辻 公美...1440
3. 不育症に免疫療法はなぜ効く
か, またその効果は?.....牧野 恒久...1444
4. 免疫療法の際, 血液の放射線療
法の必要性は?.....萩原 政夫・辻 公美...1447
5. 自己抗体陽性患者に免疫療法は
禁忌か?.....萩原 政夫・辻 公美...1448
6. 続発性習慣流産患者に免疫療法
は効果があるのか?.....牧野 恒久...1450
7. 抗精子抗体の検査はどうする
か?.....柴原 浩章...1454
8. どのような患者に抗リン脂質抗
体を測定するのか, ループスア
ンチコアグラントの測定法は?
.....安達 知子...1458
9. 抗リン脂質抗体症候群の治療法
とそのタイミングは?.....安達 知子...1462
10. 抗精子抗体陽性例の治療法は?
.....柴原 浩章...1464
- <体外受精>
1. Poor responder に対する卵巣
刺激法は?
.....齊藤 英和・伊藤真理子・太田 信彦...1468
2. GnRH アゴニストの使用法は
long 法, short 法どちらがよ
いか?
.....齊藤 英和・高橋 俊文・齊藤 隆和...1472
3. 過排卵刺激の際に OHSS を防
ぐためにどのような黄体刺激
法がよいか?
.....山崎 淳・山野 修司・青野 敏博...1475
4. 男性不妊症の精液所見と選択す
べき ART のメドは?福田 勝...1478
5. 体外受精は何歳まで可能か?.....佐藤 孝道...1480
6. 凍結融解胚の移植は自然周期が
よいか, 人工周期がよいか?
.....神谷 博文・森若 治・東口 篤司
高階 俊光・田中 恵美1486
7. 採卵日固定法の実際とその成績
は?.....久保 春海・安部 裕司...1490
8. 外来体外受精のピットフォール
は?.....井上 正人...1494
9. 胚移植の数と妊娠率, 多胎率の
関係は?
.....中山 貴弘・藤原 浩・森 崇英...1496
10. 着床率を向上させる工夫は?
.....藤原 浩・中山 貴弘・森 崇英...1498
- 初期治療 60 分—婦人科救急 (12)
- 救急治療はどう変わったか—救命救
急と婦人科疾患.....鈴木 忠...1518
- <婦人科救急疾患の治療>
1. 大量性器出血
.....中村 幸夫・田中 幹二・功刀 孝也...1523
2. 卵巣出血.....春日 義生...1526
3. 子宮外妊娠.....森 巍・松本 貴...1529
4. 卵巣過剰刺激症候群 (OHSS)
.....石塚 文平...1532
5. 卵巣嚢腫茎捻転.....石川 卓爾...1536
6. 骨盤内炎症性疾患 (PID)篠崎百合子...1540
7. 腔裂傷・外陰血腫.....進 純郎...1542

8. 播種性血管内凝固 (DIC) ……鈴木 重統…1546
＜術後の救急対策＞

1. 深部静脈血栓症と肺梗塞
……………井槌慎一郎・武田 佳彦…1550
2. MRSA (メチシリン耐性ブドウ
球菌) 感染症……………滝沢 憲…1554
3. 術後のイレウス…三重野寛治・小平 進…1556
4. 尿管損傷……………永田 一郎…1560
5. 産婦人科領域における糖尿病性
ケトアシドーシス
……………島田 朗・穴沢 園子・松岡 健平…1566
6. 甲状腺クリーゼ…石川 直文・百溪 尚子…1568
7. 婦人科手術と不整脈―術中・術
後の不整脈への対応……………山科 章…1572

＜救命救急手技＞

1. 抗ショック療法……………武田 純三…1575
2. 気管内挿管と輪状甲状靱帯切開
……………高野 郁郎・萩原 章嘉・行岡 哲男…1578
3. 中心静脈穿刺と持続カテーテル
……………岸 清志…1580
4. 胸腔穿刺
……………東海林哲郎・伊藤 靖・金子 正光…1584
5. 腹腔穿刺
……………堀 明洋・山口 晃弘・磯谷 正敏…1588
6. 緊急輸液……………宮城 良充…1590
7. 血液確保……………藤井 恒夫…1594

〔座談会〕

子宮内膜症不妊と ART—不妊

治療の something new を求

めて……………334(3)

出席●松浦 講平・星合 昊・神崎 秀陽
堤 治・齋藤 英和・苛原 稔
児玉 英也・菅沼 信彦・関 守利
石川 元春／司会●岡村 均

〔シリーズ 胎芽の発育と形態形成〕

1. 胚盤胞の着床と栄養膜の分
化……………塩田 浩平・上部千賀子…5(1)
2. 胚盤の分化と神経管の形成
……………塩田 浩平・上部千賀子…125(2)
3. 器官形成期…塩田 浩平・上部千賀子…235(3)
4. 顔面の発生…塩田 浩平・上部千賀子…363(4)
5. 脳の発生……………塩田 浩平・上部千賀子…623(5)
6. 眼の発生……………塩田 浩平…751(6)
7. 心臓と血管の発生……………塩田 浩平…871(7)

8. 骨の発生……………塩田 浩平…985(8)
9. 肺の発生と組織分化……………塩田 浩平…1105(9)
10. 消化器系の発生……………塩田 浩平…1241(10)
11. 腎臓と性腺の分化……………塩田 浩平…1359(11)
12. 皮膚と歯の発生……………塩田 浩平…1515(12)

〔産科外来超音波診断〕

13. 心臓四腔断面 (4-chamber
view) によるスクリーニ
ングの基礎
清水 卓・神崎 徹・伊原 由幸…97(1)
14. 妊婦外来での超音波スク
リーニング
胎児腹部の異常 (1): 消
化管閉鎖と腹水
……………伊原 由幸・清水 卓…327(3)
15. 妊婦外来での超音波スク
リーニング
胎児腹部の異常 (2): 臍
帯ヘルニア, 腹壁破裂,
仙尾部奇形腫
……………伊原 由幸・清水 卓…715(5)
16. 後頭蓋窩 (Posterior Fossa)
で何がわかるか?
……………清水 卓・伊原 由幸…959(7)
17. 妊婦外来での超音波スク
リーニング
胎児腹部の異常 (3): 腎
尿路系の異常と羊水過
少, その他…伊原 由幸・星野 達二
清水 卓・神崎 徹…1197(9)
18. Nuchal Translucency
……………清水 卓・伊原 由幸…1503(11)

〔Q & A〕

- 羊水混濁がある場合の分娩介入
のタイミング (1) ……武久 徹…1073(8)
- 羊水混濁がある場合の分娩介入
のタイミング (2) ……武久 徹…1189(9)
- 羊水混濁がある場合の分娩介入
のタイミング (3) ……武久 徹…1325(10)
- 児推定体重 4,000 g 以上のとき
帝王切開か (1) ……武久 徹…1599(12)

〔Estrogen Series (矢沢珪二郎)〕

1. エストロゲンの使用と乳癌……………89(1)

2. ホルモン補充療法と乳癌……………	194(2)	切迫流早産で胎胞膨隆を伴った 子宮頸管開大例の頸管縫縮術 —バルーンおよび挿入器を利 用した術式—……………神津 弘…	838(6)
3. 性ホルモンと癌生存率……………	322(3)	会陰側方切開時の一試法につい て……………永井 英男…	839(6)
4. 更年期後のエストロゲン長 期投与にともなう死亡率の 減少……………	708(5)	産婦人科診療用眼鏡と広汎全摘 時の膀胱剝離……………山本 皓一…	952(7)
5. 更年期後のエストロゲンの 使用と大腸癌の発生……………	836(6)	ケリー鉗子を用いた卵巢腫瘍摘 出術……………野村 靖宏…	953(7)
6. 乳癌の既往のある場合にも 更年期後ホルモン補充療法 は可能だろうか?……………	951(7)	腔上端仙棘靱帯固定専用デシャ ンの作製……………島野 敏司・小前 由雄…	1078(8)
7. エストロゲン補充療法 (ERT) とアルツハイ マー病……………	1082(8)	硝酸銀によるバルトリン腺囊腫 の摘除……………北井 徳蔵…	1079(8)
8. 乳癌既往患者にエストロゲ ンの使用は可能か?……………	1194(9)	腹式帝王切開術における子宮切 開創縫合の一試法について…永井 英男…	1192(9)
9. エストロゲン補充療法はオ ステオポローシス治療の Gold Standard たりうる か?……………	1321(10)	筋層内子宮全摘を容易にするボ スミン加生理食塩水注入…野村 靖宏…	1193(9)
10. エストロゲン補充療法 (ERT) とアルツハイ マー病 (その2)……………	1604(12)	超音波映像下の内頸静脈穿刺法 ……………風戸 貞之・石川 薫…	1330(10)
〔産婦人科クリニカルテクニッ ク—ワンポイントレクチャー—私のノウハウ〕		頭位帝王切開時の吸引遂娩器の 使用……………伊藤 裕…	1331(10)
子宮頸部円錐切除術の一工夫: 連続 Sturmdorf 縫合 ……………高倉 賢二・野田 洋一…	92(1)	腹式単純子宮全摘術における腔 断端処理……………伊藤 裕…	1602(12)
子宮鏡下手術の術前診断および 術中監視法……………堀越 裕史・斉藤寿一郎 藤脇伸一郎・佐賀 正彦…	93(1)	術後血腫防止のためのペンロー ズドレーンの使用 ……………関 賢一・岩田 嘉行…	1603(12)
胎胞膨隆例に対する頸管縫縮術 —塚原鉗子を用いた胎胞環納 法……………安藤 昭彦・長竹 弘子…	196(2)	〔原 著〕	
卵巢腫瘍摘出術における反型モ スキート止血鉗子と反型メッ ツェンバウム剪刀の応用……………長谷川壽彦…	197(2)	当科における過去4年間の腹腔 鏡手術例の検討 …武内 享介・藤田 一郎・中畠 和彦 北垣壮之助・古結 一郎……………	1021(1)
分娩直後の子宮破裂の診断……………杉本 充弘…	320(3)	慢性腎不全症例に認められた婦 人科悪性腫瘍の検討 …横須賀 薫・滝沢 憲・井口登美子 武田 佳彦・尊田 和徳・高橋 公太 東間 紘……………	201(2)
子宮内膜細胞ならびに組織採取 法としての森塚式吸引装置に ついて……………森塚威次郎…	321(3)	月経血の FDP-D ダイマーおよ びミオグロビン濃度 …宮石 智・北尾 孝司・石津日出雄 水谷 靖司・松本 貴・工藤 尚文…	205(2)
腹式単純子宮全摘術—電気メス を用いた Aldridge 変法 ……………安藤 昭彦・長竹 弘子…	710(5)	婦人科急性腹症における腹腔鏡 の有用性と問題点 …武内 享介・藤田 一郎・中畠 和彦 北垣壮之助・古結 一郎……………	207(2)
皮下埋め込み型 Reservoir (リ ザーバー) 使用時における合 併症防止法……………森塚威次郎…	711(5)		

分娩、産褥時期に母体救命のため子宮摘出を行った症例の検討	長谷川壽彦・野澤 志朗…………… 109(1)
…須野 敏章・竹田 省・斉藤 正博	モヤモヤ病合併妊娠の1例
高木 章美・黒牧 謙一・石原 理	…三宅 敏一・平野 浩紀・出口 圭三
木下 勝之…………… 843(6)	渡辺 博史・幡 洋・岡部 泰樹
LAC 陽性を示した反復・習慣流産患者に対する治療と予後に関する検討	野村 靖宏・南 邦弘・金上 宣夫
…大口 昭英・佐竹紳一郎・中野 隆	山本 哲三・若松 章夫・秋原 実
橋本慎太郎・飴谷 由佳・小嶋 康夫	小笠原俊一…………… 215(2)
舟本 寛・館野 政也…………… 849(6)	Carboplatin と Etoposide 併用により病巣の縮小が得られた
集団検診における卵巣腫瘍の取扱いの実際	卵巣癌小脳転移の1例
…市毛 敬子・伊藤 良彌・田中 忠夫… 965(7)	…高田 眞一・田北 晴子・井上 純
当科における皮下鋼線吊り上げ法による腹腔鏡下手術施行症例の検討……………竹田 明宏・中村 浩美	田村 彰浩・森 宏之…………… 219(2)
藤村 秀彦・塚原慎一郎…1087(8)	腹部 CT が診断に有用であった
子宮体癌培養細胞に対する Gn-RH アゴニストの増殖抑制作用における annexin V の関与について	後腹膜腔ヘルニアによるイレウス
…柴田 悟史・佐藤 宏和・太田 博孝	…森田 哲夫・高田 眞一・森 宏之… 223(2)
軽部 彰宏・高橋 道・田中 俊誠…1333(10)	腹膜偽粘液腫の3症例
〔臨床経験〕	…小屋松安子・横山 正俊・中村 聡
ICSI (卵細胞質内精子注入法) のシステムの簡素化の試み	松尾 憲人・岩坂 剛・杉森 甫… 346(3)
…森若 治・神谷 博文・渡利 道子	発生母地が胎生期遺残物と思われる原発性外陰癌の1例
高階 俊光・東口 篤司・田中 恵美… 106(1)	…高橋 秀子・松元 隆・越智 博
LEEP による子宮頸部異形成上皮の外來治療成績	木花 敏雅・矢野 樹理・西 睦正
…細野 幸多・館山 裕子・林 明澄	植田 規史・松浦 俊平…………… 350(3)
伊藤 博之・神津 弘・植草 利公	子宮付属器欠損について—自験例と文献的考察
斉木 茂…………… 211(2)	……………山本 勉・長沢 敢
弛緩出血や軟産道裂傷とは原因の異なる分娩後の出血	野島美知夫・平間とき葉… 723(5)
…関 博之・山本 智子・黒牧 謙一	選択的子宮動脈塞栓術が有用であった頸管妊娠の1例
竹田 省・木下 勝之 ……1607(12)	…葛西真由美・黒田ゆかり・細谷地 昭
〔症 例〕	今井 俊彦・飯田 肇・鈴木 博
子宮腔部原発と考えられる悪性リンパ腫の1例	石川 一郎・佐々木康夫・西島 光茂… 731(5)
…藤井多久磨・太田 邦彦・菊地 正晃	インターフェロン α で治療した外陰 Paget 病の2例
隅田 能雄・木口 一成・照井 仁美	…高田 博行・荻野 雅弘・漆畑 博信
	田村 彰浩・竹下 茂樹・高田 眞一
	森 宏之…………… 971(7)
	von Willebrand 病合併妊娠、分娩の1例
	…藤原葉一郎・川邊いづみ・小柴 寿人
	北宅弘太郎・田村 尚也・保田 仁介
	大野 洋介・本庄 英雄・松尾 泰孝
	辻 肇 ……975(7)
	エストロゲン製剤服用後急性膀胱炎を起こした高トリグリセラ

イド血症の1例	古川 誠志・斉藤 伸道 丸山 義隆・小田 東太	1091(8)
子宮内胎児死亡をきたしたリス テリア症	春日美智子・稲垣 昇・長谷川清志 豊島 究・伊藤 仁彦・西野るり子 北井 啓勝	1205(9)
妊娠中、意識障害ではじめて診 断された IDDM の1例	蔵本 昭孝・堀 大蔵・山中 秀紀 中島 洋・畑瀬 哲郎・薬師寺道明	1209(9)
True sacculaton をきたした 妊娠子宮の1症例	花岡 仁一・徳永 昭輝・竹内 裕 柳瀬 徹・今井 勤	1339(10)
バルトリン腺原発の腺様嚢胞癌 の1例	吉田 茂樹・岩田 一壽・村田 一男 福西 秀信・奥村 修一・藤田 良生 中村 哲也	1343(10)
絨毛癌との鑑別が困難であった、 子宮穿孔を起こした侵入奇胎 の1例	吉田 典生・木口 一成・鈴木廉三朗 岩田 正範・腰高 豊・品川 俊人 大平 誠子・中島 健・水原 浩 雨宮 章	1347(10)
乳汁漏出無月経症候群に著しい 肥満を伴った下垂体プロラク チノーマの1例	井浦 俊彦・富沢 英樹・川上 博史 高林 晴夫・桑原 惣隆・利波 久雄	1611(12)
Multilocular Peritoneal Inclu- sion Cyst の1例—その治療 法に関する考察—	武内 享介・望月 真人・北沢 荘平 中畠 一彦・北垣壮之助・古結 一郎	1615(12)
〔薬の臨床〕		
IMx を用いた産婦人科領域にお ける迅速・高感度尿中 β hCG 測定法の検討	西村 忠隆・南雲 文夫 植田 寛・只野寿太郎	113(1)
術後疼痛に対するフルルビプロ フェン・アキセチルの投与方法		

の検討	爲近 慎司・高田 真一・田北 晴子 高田 博行・森田 哲夫・田村 彰浩 井上 純・森 宏之	353(3)
男性不妊症例に対する薬物療法 について	五味淵秀人・濱井 葉子 箕浦 茂樹・貝原 学	737(5)
婦人科悪性腫瘍治療時の塩酸グ ラニセトロン	ラニセトロン	
—とくに複数コース反復投与 における効果の変化を中心に—	斎藤 憲康・小田 隆晴・佐藤 文彦 中原 健次・齋藤 英和・廣井 正彦	741(5)
尿中 LH 簡易測定キット「エル チェック FT」と経腔超音波 下卵胞径計測の組合せによる 排卵予知	鮫島 義弘・国重 一郎・橋本 一昌 久保田康愛・澤井 啓祐・佐治 文隆	855(6)
MHS-03B (改良型羊水中 AFP 測定試薬) による前期破水の 早期診断に関する臨床的検討	山田 秀人・岸田 達朗・佐川 正 藤本征一郎・早川 修・工藤 隆一 佐々木公則・石川 睦男・平野 秀人 田中 俊誠・岡村 州博・矢嶋 聡 岡井 崇・武谷 雄二・宮崎 豊彦 小林 俊文・野澤 志朗・正岡 直樹 坂元 秀樹・佐藤 和雄・吉田 幸洋 桑原 慶紀・工藤 美樹・中林 正雄 武田 佳彦・栗田口康一・兼子 和彦 今中 基晴・荻田 幸雄・小畑孝四郎 星合 昊・平松 祐司・工藤 尚文	859(6)
妊娠貧血に対する鉄剤と人參養 栄湯の併用療法	井浦 俊彦・国重 隆生・川上 博史 藤井 亮太・伊藤 正孝・高林 晴夫 桑原 惣隆	1095(8)
子宮筋腫および子宮内膜症に対 する腔式子宮全摘術施行前ブ セレリン投与の有用性に関す る検討	竹田 明宏・中村 浩美 藤村 秀彦・塚原慎一郎	1213(9)
子宮内膜症に対する Leuprore- lin (リュープリン®) の効果		

と副作用対策—いわゆる add back therapy の有用性	高用量ビタミンAの催奇形性…………… 815(6)
…合阪 幸三・梁 善光・森岡 弘充	排卵と性交のタイミング…………… 957(7)
渡邊 剛也・水口 剛雄・西平 正之	骨盤位の外回転術……………1597(12)
民秋 史子・貝原 学・森 宏之	
吉田 浩介……………1217(9)	
超音波カラードブラ断層法にお ける超音波造影剤 SH/TA- 508 の産婦人科領域病変に 対する有用性の検討	
…本田 育子・名取 道也・黒島 義男	
篠塚 孝男・野澤 志朗・斎藤 美和	
雨宮 章・斎藤 馨・塩口淳一郎	
岡田 弘二・山本 宝・柏木 宣人	
北尾 學・秦 幸吉……………1223(9)	
〔Obstetric News (武久 徹)〕	
妊婦への硫酸マグネシウム投与 で早期産児の脳性麻痺発生率 を減少させられるか？ ～米国 NICHD MFMU Net- work の研究…………… 840(6)	
医療訴訟の回避～肩甲難産…………… 954(7)	
脳性麻痺の予知に電氣的胎児心 拍数モニタリングは有用なの か？……………1084(8)	
Evidence-Based Medicine……………1318(10)	
〔Current Practice (矢沢珪二郎)〕	
鉗子分娩に伴う高位頸髄損傷 15 例…………… 686(5)	
	性交裂傷によって腸管が外陰外 に脱出した症例……………館野 政也…1442(11)
	〔Coffee Break〕
	超音波による胎児奇形診断……………今井 史郎… 448(4)
	超音波パワードップラー法の産 科領域への応用……………中井祐一郎… 472(4)
	動物のお産……………沖津 修… 493(4)
	“内診 vs 経腔超音波”……………井坂 恵一… 506(4)
	年賀状……………川鱈 市郎… 530(4)
	「できる」と「できた」……………平松 祐司… 559(4)
	SIDS と Unexplained Fetal Death at Term……………森 晃… 612(4)
	分子遺伝学の進歩と産科学……………仲野 良介…1378(11)
	プロラクチノーマの患者さんは 朗らかで陽気な性格？……………小池 浩司…1391(11)
	わが国における医学教育雑感…斎藤 裕…1396(11)
	シャネルの患者……………多賀 理吉…1399(11)
	美しい響き……………見尾 保幸…1412(11)
	タクシーにまつわる小咄……………可世木久幸…1431(11)
	習慣流産免疫療法の臨床評価法 ……………牧野 恒久…1452(11)
	体外受精の簡素化……………齊藤 英和…1474(11)
	腹腔鏡下单純子宮全摘出術 (LAVH) と保険適用……………神谷 博文…1489(11)